



会社案内

Company Profile

1951年 昭和26年3月
創業者(村瀬貞雄)により村瀬電気商会設立。
地場産業の織布業の工場電気設備、変電所工事を行う。以降、
電気工事業の規模を拡大。

1984年 昭和59年10月
建設省の特定指定業者の電気工事業を許可される。
また、一般建設業として消防設備工事業を許可される。
特定建設業 電気工事業 第3650号、
一般建設業 消防設備工事業 第3650号

1985年 昭和60年9月
村瀬電気株式会社(現社名)に社名及び組織変更し設立。

1987年 昭和62年3月
現社長の村瀬電雄入社に伴い、新たに情報サービス業に進出。

1993年 平成5年4月
日本アイ・ビー・エム株式会社の機器販売代理店になる。

1999年 平成11年1月
日本アイ・ビー・エム株式会社とソリューションプロバイダー契
約を締結。

2000年 平成12年6月
メイトリックス ワン株式会社の代理店契約を締結。

2002年 平成14年1月
エスツーアイ株式会社(S2I)設立。
村瀬電気株式会社のIT関連の取扱商品を増やすために100%
子会社として設立。

2003年 平成15年4月
村瀬電気株式会社 情報サービス部の業務を受託開始する。

2006年 平成18年3月
情報セキュリティマネジメントの標準規格である「ISMS認証
基準 (Ver.2.0)」の認証を取得。

2007年 平成19年3月
「ISMS認証」より「国際規格ISO27001」へ移行完了。



平成19年4月
村瀬電気株式会社より情報サービス部門を営業譲渡。



History

2007年5月1日現在



自動車部品業界のニーズに増われ、
革新の情報化システムの実用化で企業競争力をバックアップします。

Philosophy

当社は、情報化技術を応用して自動車部品業界のニーズに対応する製品、
サービスを開発・創造することを本業としています。

創業以来、この分野での開発実績ならびにお客様と共に工夫立案した情報化
システムで、自動車部品業界の多くの皆様に信頼をお届けしてきました。今後も
さらに革新的な技術や多様な環境等を取り込んだ情報化システムをカタチにして
まいります。また、多くの需要を見込んで「組織開発力の強化」、「専門技術の蓄積」、
さらに社員の「研修」などを通してプロフェッショナルの育成に力を注ぎ、お客様に
満足をお届けできるよう全力で取り組んでいきたいと思います。

Innovation 強みめ努力と考える力の融合



Service 真心を伝える



Quality 安心を伝える



Satisfaction 満足伝える



Responsibility 社会に対する責任を全うする

Trust 信頼の積み重ね



代表取締役社長

村瀬 竜雄

Tradition 未来に受け継がれる技術



経営理念

Positive Thinking by Posture (PTPP)
(前向きな気持ちはその姿勢から)

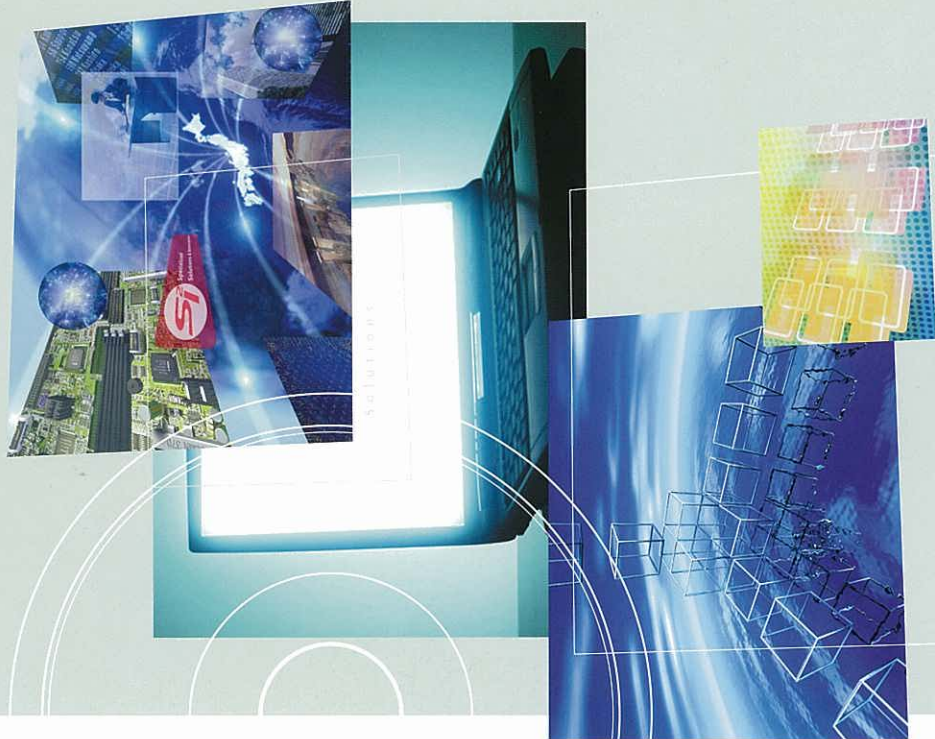
与えられた機会に、前向きな気持ちを持って精一杯がんばる姿勢が、
皆に更なる感動と感謝の気持ちを伝える。

まず姿勢から
序々に心地よい経験を積み重ね
その気持ちが腹に座る。

複雑な生産管理や生産準備の情報を統合させ、あらゆる面からプロセスを軽減し、理想的なサプライチェーン・マネジメント(SCM)とエンジニアリングチェーン・マネジメント(ECM)を構築します。

Solutions

近年、自動車部品業界のビジネスの仕組みは益々グローバル化しつつあります。それに対応する各企業でも人材の不足・グローバル対応、情報の集中化という、人と情報の両面での課題を抱えていると考えています。私たちは、自動車部品製造業各社が抱える課題を解決するためのソリューションを取り揃えて強力にサポートします。



生産準備ソリューション

- 受注プロセス・開発プロジェクト管理**
 - * 営業が受注より入手する段階、次々期立り情報を共有することで受注状況(情報入手から受注まで)を見える化
 - * 製品開発プロジェクトの進捗管理機能(アラーム通知、日程出カテナプレートより計画自動立案)の提供
- 技術部品表管理・手配管理**
 - * 出図から生産準備までの手配業務と部品表を管理
 - * 生産準備情報を電子化することにより手配のリードタイム短縮、情報収集コストの削減を実現
- 原価企画**
 - * 技術見積りにて算出された、原価・売値が、重産後のコストに展開されるまでの進捗を把握
 - * 決定された売値にて、工場(部署)、設備単位での予算割付の自動算出を実現
 - * 自動算出された割付値を基準とし、設備能力設定、人員の工数調整を実現
 - * 受注時と重産後の実際原価との比較を実現
 - * 原価、売値、割付すべてが関連付られ、ムダのない設備投資、業務改善への展開を実現

- 開発生産費用管理**
 - * 開発生産に際する費用工数の記録を管理
 - * 実績の常態による透明プロジェクトの予算工数、人員計画立案を支援する仕組みを提供
- 技術見積り支援**
 - * 自動車部品のコストに対して、複雑な内容を明確化
 - * 発生する費用を費目別に算出し、加工内容、金型割合を明瞭な原価企画へ展開
 - * 最終売値に対する利益率を把握
- 調達システム**
 - * 仕入先手配部品の生産進捗を管理し、生産遅延によるロスコストを削減
 - * 図面配布(コピー)、情報取集等にかかる工数を削減
- 生産日報管理**
 - * 生産準備日報の計画、実績を管理し、進捗状況の見える化を実現
 - * 部署間の日報調整機能を提供

生産準備テンプレート

商品表管理、生産手配管理(新設、設定)、図面管理、トクメント管理 機能のテンプレートをベースにお客様特有の業務に対応したシステムを構築することが可能

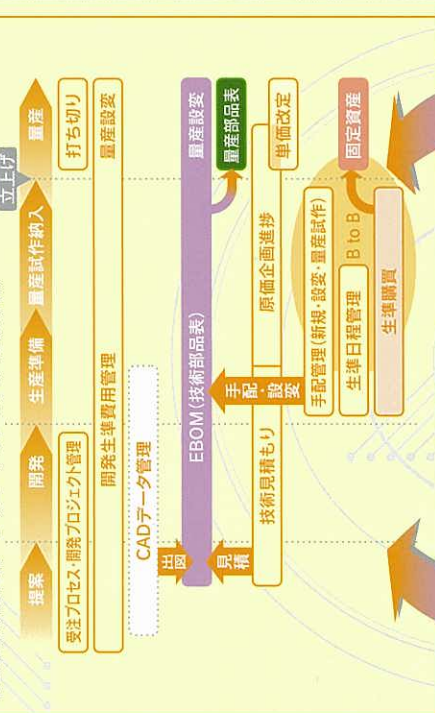
生産管理ソリューション

- 受注・出荷管理**
 - * EDIインクテック方式により最新受注数を生産計画へ情報提供する事で変動対応力を強化
 - * 出荷履歴での出荷指示、出荷時の商品チェック機能などにより、現場作業を効率化
- 内製管理**
 - * 差立てを行う事で生産を平準化
 - * 製造過程において使用した部品の自動引寄せ
- 材料管理**
 - * 加工部品から材料所要量を日々展開させることで正確な材料引取り情報を材料メーカーに提供
 - * 引取り指示かんばんにより作業を効率化
- 原価管理**
 - * 製造実績により在庫の製品ごとの原価を算定
 - * 生産実績(投入工数、完成製品数、投入部品・材料消費高)により各製品別の原価原価を会計情報と連動して算出
 - * 現場の売力にあわせて原価管理を実施
- 会計**
 - * 経営の拠となる会計情報の一元管理を実現
 - * 財務会計・管理会計を中心にこれからの企業に求められる会計情報のスピーディーな共有を実現

生産管理支援テンプレート

自動車部品製造業の受注・出荷・製造・購買・原価・会計の各機能を統合化したテンプレートを基にお客様へ提供、かつ安価に基本システムを構築することが可能

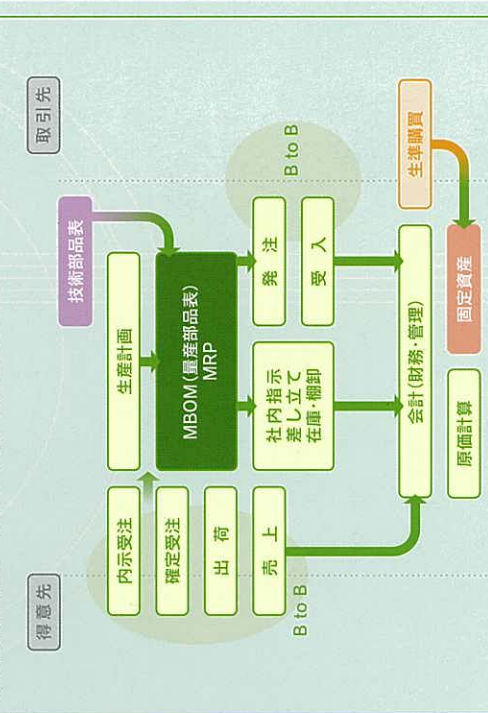
自動車部品製造業 ソリューションモデル(生産準備)



原価サイクル
(製品のウェーズに合わせて原価値を管理)
* 目標原価 * 企画原価 * 原価低減(割引)付原価 * ST削減・立ち上がり調整原価 * 重産原価

フェーズ部品表
(初期構想、生産準備、重産、補修の各製品サイクルに合わせた部品表の機能をもたります)

自動車部品製造業 ソリューションモデル(生産管理)



留意先
* 目標原価 * 企画原価 * 原価低減(割引)付原価 * ST削減・立ち上がり調整原価 * 重産原価

取引先

- 生産計画/SNS所要量展開**
 - * 生産後算に对应した計画累計の自動引寄せ機能により可視工数を把握
 - * レベル/バリエーションの所定範囲により処理の高速化を実現
 - * 複数購買に对应した所要量展開により多様な発注をサポート
- 外製管理**
 - * EDIを主体とし仕入先へのスムーズな情報伝達を実現
 - * 部品かんばん発注により生産部品のムダな在庫の軽減と発注作業を効率化
 - * バーコード入り輸品書と自動読取機により受入作業を効率化
- 在庫管理**
 - * 即時発生する入庫在庫情報を基にリアルタイムな在庫情報を提供
 - * ハンディターミナルを利用しスピーディーな朝御作業を実現
 - * 過去の出入庫情報や月末在庫状況情報を利用し各管理資料を提供
- 固定資産**
 - * 法・制度改正によって重要性を期している固定資産に関する資産台帳管理、減価償却費自動計算、基本会計への自動仕訳、税務申告用情報提供
 - * 各種基幹システムとの連動も可能

競争優位な企業経営環境だけでなく、
情報を取り巻く変革は、あらゆる業界で求められています。

Next Field

お客様の企業効率を高める上で重要なのはバランス力、管理能力、そして総合力で
す。企業活動のポイントとなる要素をデータ統合することにより、可視化できる範囲
を広げ、目標、課題を明確にし全社共有することが可能となります。そしてその情報
を効果的に活用すれば、企業はさらに「サービス向上」、「コスト削減」、「コア業務へ
の集中」などに徹する理想的な体制となり、企業価値が飛躍的に向上します。
このような経営効率の向上を図るお客様の情報化環境を効率的に展開支援する
ファンクションを当社は提供します。

Application Specialist

アプリケーション スペシャリスト



自動車部品業界特有の業
務アプリケーション開発
に関する専門知識を有し、
お客様の業務上の課題解
決に係わるシステムの構
築を実施します。

Project management

プロジェクト マネージメント



お客様より受注したプロジ
ェクトの立ち上げ、計画・実行・
監視コントロールをし、プロ
ジェクトの完了まで責任を
持つて実施します。
また、計画された納品物とサ
ービスの品質・コスト・納期
に責任を持ってプロジェクト
を遂行します。

Software development

ソフトウェア 開発プロフェッショナル



お客様より受注したシス
テムの開発を実施します。
より効率的に、完成度の高
いプログラムを開発します。

Sales for IT

IT 営業



個々のお客様を担当し、主に
業務アプリケーション開発の
提案を行なう営業部門と、セ
キュリティ等/パッケージ製品
の販売、イベント/セミナー等
の販促企画を担当する企画営
業部門があります。共に高い
スキルをバックボーンにお
客様の立場でコンサルティング、
セールスを行なっています。

Study room

研修室



S2Iの社員としてふさわしい技術を身に付けるため、
教育コースを実施しています。
●企業人基礎教育(S2I社員としての対人能力、マナー、
交渉力を身に付けます)
●IT技術教育(個人、あたりり種類の開発言語や、ネットワ
ーク技術の基礎などを習得します。)
●業務スキル教育(自動車部品業界での業界専門用語、
業務知識を習得します)
また、経験年数に応じてエンジニア・スキルアップ教育も
実施しています。

自動車部品業界のシステム開発をリーダーし続けて20年。
さらに多種多様なニーズに挑みます。

Corporate

社 名 エスツーアイ株式会社
英 字 名 称 S2I Co.,Ltd.

設 立 2002年(平成14年1月)

代 表 者 代表取締役社長 村瀬竜雄

本 社 〒470-2102 愛知県知多郡東浦町大字緒川字屋敷巻区34番地

TEL:0562-83-4095 FAX:0562-84-1830

E-mail:elgyo@s2-i.co.jp

ホームページ URL: http://www.s2-i.co.jp

事 業 内 容
◎自動車部品製造業向け情報化サービス事業全般
◎生産管理、原価管理、生産準備、会計業務のシステム
コンサルティング&システム構築
◎コンピュータ機器販売
日本アイ・ピー・エム株式会社 ソリューションプロバイダー
ENOWAメイトリックシステム株式会社 一次代理店(窓口は村瀬電気株式会社)

主要取引銀行 刈谷支店
三井住友銀行 刈谷支店
大垣共立銀行 大府支店

関 連 会 社 村瀬電気株式会社(昭和26年創業:資本金5,000万円)

ア ク セ ス 公共交通機関をご利用の場合 JR瀬川駅から徒歩約5分





エスツーアイ株式会社

〒470-2102 愛知県知多郡東浦町大字緒川字屋敷巻区34番地
TEL:0562-83-4095 FAX:0562-84-1830
E-mail: eigyo@is2-i.co.jp

URL:<http://www.s2-i.co.jp>



石油配合率 100%潤滑油を使用しています



この印刷物はソトインク(株)印刷油を使用しています